



しあわせ信州

令和4年(2022年)4月27日付けプレスリリースの
選定事業一覧表の事業区分及び事業内容に誤りがありました。

訂正版

長野県(佐久地域振興局)プレスリリース 令和4年(2022年)5月26日

令和4年度 地域発 元気づくり支援金【佐久地域】事業が内定しました

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、佐久地域選定会議での意見を踏まえ、次のとおり内定しました。

1 事業区分別の選定状況

(単位:件、千円)

事業区分	選定状況		
	件数	支援額	事業例
1 地域協働の推進	6	6,040	No3「佐久平地域まるごとキャンパス事業」
2 保健、医療、福祉の充実	4	7,278	No5「健康長寿足育サポート事業」
3 教育、文化の振興	6	7,060	No24「佐久地域の高校生とご当地グルメが連携「佐久高校生ラーメン甲子園」事業」
4 安全・安心な地域づくり	4	7,041	No18「常和を元気にする復興まちづくり事業」
5 環境保全・景観形成	3	7,453	No37「白樺林の保全を目的としたソーシャルビジネスの基盤構築事業～白樺を核とした地域ブランドの普及促進に向けて～」
6 産業振興、雇用拡大	13	35,706	
(1) 特色ある観光地づくり	(5)	(15,656)	No19「ウォーキングイベント「佐久びんころウォーク」の開催に係るPR事業」
(2) 農業の振興と農山村づくり	(5)	(11,463)	No1「令和4年度「小諸の米」ブランド化事業」
(3) 森林づくりと林業の振興	(0)	(0)	
(4) 商業の振興	(1)	(2,155)	No23「みんなで作る！安心・安全・楽しい！中込手書きマップ活用事業デジタルアップデート版」
(5) その他	(2)	(6,432)	No11「ワーケーションや開発合宿による新しい働き方誘致事業」
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進	0	0	
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	2	5,532	No22「地元の企業で作る佐久ウェディングPRイベント」
合計	38	76,110	

※事業例の欄の番号は、別紙選定事業一覧表の番号を記載してあります。

2 申請者区分別の選定状況

(単位:件、千円)

申請者区分	件数	支援額	備考
市町村	12	27,241	
広域連合等	1	3,599	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	25	45,270	
合計	38	76,110	

【参考】

- 当地域の要望状況：34団体から42件84,074千円の要望がありました。
- 予算残額がありますので4月27日から2次募集を実施します。スケジュール等詳細は、本日プレスリリース及びホームページで掲載します。

信州版「新たな日常のすゝめ」



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

長野県佐久地域振興局企画振興課
(課長) 鷹野 裕司 (担当) 山岸 昂樹
電話：0267-63-3132 (直通)
FAX：0267-63-3105
E-mail sakuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和4年度 地域発 元気づくり支援金 【佐久地域】 選定事業一覧表

(令和4年4月27日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
1	農業の振興と農山村づくり	ソフト	令和4年度「小諸の米」ブランド化事業	小諸市	持続可能な農業を目指すため、関係者・組織が連携し「小諸の米」及び地域のお米の魅力向上を図り、収益力の高い農業を実現する。そのために「米づくり学校・小諸」「大会実行委員会」「米飯官能鑑定士養成講座」「米・食味分析鑑定コンクール視察」「米・食味分析鑑定コンクールIN小諸」を開催し、生産者や住民の意欲向上を図りブランド化に向けた事業の展開を推進する。 ①講師謝礼(事業費173千円)、消耗品費(事業費550千円)、通信運搬費(事業費149千円)、イベント業務委託料(事業費13,525千円)、バス借上料ほか(事業費100,246千円)	14,497	5,000	5,000	農林畜水産物等のブランド化・普及促進
2	教育、文化の振興	ソフト	島崎藤村生誕150年記念特別企画展事業	小諸市	島崎藤村生誕150年にあたり、地域住民、全国の藤村ファンを対象に特別企画展、講演会を開催する。幅広い年齢層に藤村への関心をもってもらうための取組みとして、DMM GAMES「文豪とアルケミスト」とタイアップした企画を展開する。また、地元の演奏団体や児童の出演による藤村詩歌曲演奏会を開催する。 ①講師謝礼(事業費52千円)、印刷製本費(事業費49千円)、通信運搬費(事業費30千円)、業務等委託料(事業費936千円)	1,067	788	788	
3	地域協働の推進	ソフト	佐久平地域まるごとキャンパス事業	佐久市	佐久平全体を「キャンパス」と捉えて、NPO、市民活動団体、事業所などが提案する学生向けプログラムに、高校生、大学生等が参画し、地域課題を学び、地域の人たちと一緒に考え、自ら行動する場を提供し、地域協働を推進するとともに、本取組により若者の愛着心を醸成し、将来、地元への定住や就業を促進する。 ①謝金、印刷製本費、広報費、システム使用料等(事業費1,599千円)	1,599	1,279	1,279	地理的優位性を活かした移住等の促進
4	農業の振興と農山村づくり	ソフト	佐久鯉ブランド振興事業	佐久市	佐久鯉をPRするため、首都圏や市外での試食イベント等の開催や、市内の飲食事業者に向けて調理方法を学ぶ機会を提供するなど、佐久鯉のブランド力を高め、生産量の増加を図る。 ①講師謝礼、費用弁償、会場使用料、広告費、印刷製本費等(事業費764千円)	764	611	611	農林畜水産物等のブランド化・普及促進
5	保健、医療、福祉の充実	ソフト	健康長寿足育サポート事業	佐久市	ヘルスケア産業が盛んな佐久地域において、「歩行」を軸にした健康増進活動を地域住民と共に推進するため、転倒や寝たきり予防に効果的な足育に係る計測会や講習会等を開催し、足育の普及を図る。 ①計測機器リース料、印刷製本費、消耗品費等(事業費1,449千円)	1,449	1,159	1,159	健康長寿(保健・医療・福祉の充実)
6	安全・安心な地域づくり	ソフト	佐久市地域防災マップ作成コーディネート事業	佐久市	地域独自の防災体制を構築するため、行政と地域の協働による地域の特性や過去の経験に基づく「地域防災マップ」を作成する。 ①ワークショップ開催費用、印刷製本費、消耗品費、機材等借上料等(事業費3,843千円)	3,843	3,074	3,074	【県全域】地域防災力の向上
7	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	小海町ゼロカーボン・ワーケーション基盤整備事業	小海町	憩うまちこうみ事業の関係者や効果をベースにしつつ推進協議会を設立し、ゼロカーボン・ワーケーションの実施実験を行うことにより、地域資源を活用した再生エネルギーについて地域住民と関係人口の理解を深めることを目指す。 ①謝金、印刷製本費、会場使用料、消耗品費、企画委託費等(事業費4,500千円)	4,500	3,600	3,600	【県全域】「2050ゼロカーボン」に向けた取組の推進
8	教育、文化の振興	ソフト・ハード	川上村×クライミングキャンプ2022in小川山	川上村	廻り目平キャンプ場を拠点とし、小川山全体を使ったクライミング啓蒙イベントを開催する。アウトドアクライミングの体験講座やトークイベント、映画等の上映を行い、安全啓蒙や知識の拡充を目指す。また、クライマーや観光客へのPRとして小川山の岩場のイラストマップ看板を整備する。 ①イベント企画運営費(事業費2,400千円) ②看板整備(事業費600千円)	3,000	2,370	2,370	美しい星空と青空をテーマとした観光振興

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
9	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	佐久穂町 プルーンのブランド化による地域活性化事業	佐久穂町	長野県限定のプルーンをブランド化し紹介することにより、佐久穂町だけでなく、佐久地域や長野県のすばらしさをPRしていく。また、プルーンの付加価値化を図ることにより、果樹農家へのU・I・Jターンの新規就農者の増加や生産量の増加をめざす。 ①品質調査費(事業費139千円)、販促資材の作成(事業費77千円)、商品開発委託料(事業費149千円)、ブランド力向上支援委託料(事業費2,220千円)、町民一般住民向けPRイベント(事業費200千円) ②特殊冷蔵庫(氷感庫)の購入(2,147千円)	4,932	3,838	3,838	農林畜水産物等のブランド化・普及促進
10	環境保全、景観形成	ソフト	2050年ゼロカーボン達成に向けた環境意識啓発事業	立科町	地球温暖化や気候変動に関係する動向や取組、その他環境に関する情報を環境情報紙として作成し、町民に配布する。また環境情報紙に合わせたワークショップを出展する。 ①環境情報紙作成委託料(事業費1,760千円)	1,760	1,408	1,408	【県全域】「2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
11	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	ワーケーションや開発合宿による新しい働き方誘致事業	立科町	過去2年間取り組んできた白樺高原エリアを中心とした町内の資源を活用し、「ワーケーション・開発合宿等の開催誘致」をさらに受入数を増加させることで、主に観光産業への利益創出を図ることと併せて住民ワーカーへの業務発注に結びつく企業との関係性を構築する。 ①WebサイトやSNS運用費、現地コーディネーター等委託費等(事業費3,541千円)	3,541	2,832	2,832	地理的優位性を活かした移住等の促進
12	地域協働の推進	ソフト	町民から移住希望者まで皆で立科町の未来を考える空き家改修プロジェクト	立科町	利用していない町有の教員住宅を町民や地元高校生、移住希望者を巻き込み改修ワークショップを行うことで、立科町における人口減少や空き家問題を考え解決するきっかけをつくる。 ①講師謝礼(事業費100千円)、消耗品費(事業費1,496千円)、保険料(事業費7千円)	1,603	1,282	1,282	地理的優位性を活かした移住等の促進
13	特色ある観光地づくり	ソフト	FMラジオを活用した佐久地域PR事業	佐久広域連合	ラジオ放送を活用して全国および首都圏へ向けて佐久地域の魅力を発信することにより、認知度向上、観光誘客の拡大や移住の促進を図る。 ①全国コミュニティFM向け公開生放送制作費(事業費1,650千円)、首都圏向け情報発信制作費(事業費2,849千円)	4,499	3,599	3,599	美しい星空と青空をテーマとした観光振興
14	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	こもろふれ愛フェスティバル	一般社団法人 小諸青年会議所(小諸市)	子ども達が参加するフェスティバルを開催することにより、子ども達に地域の温かさ、郷土の良さを知ってもらい、小諸市へのリピーターを増やし、若者のUIJターン就業の促進を目指す。 ①会場設営委託費(事業費4,672千円)、広報費(事業費294千円)、モザイクアート作成費(事業費525千円)	5,491	4,393	4,393	地理的優位性を活かした移住等の促進
15	教育、文化の振興	ソフト	古い着物を活かして楽しむ文化継承イベントの実施～第11回城下町フェスタ企画	城下町にぎわい協議会(小諸市)	小諸城下町の歴史的町並み地区における伝統的建物の魅力を伝え、空き店舗の活用のための機運を高めるためのイベントを開催する。また、昔の着物をアレンジしたレトロ感のある和洋折衷の着こなしなどの公募を行う。小諸の歴史を活かし、新たな観光イベントとして発信する。 ①企画コーディネーター委託料(事業費160千円)、印刷製本費等(事業費407千円)	567	454	454	地域の歴史や伝統文化の継承活動
16	保健、医療、福祉の充実	ソフト	介護予防B型住民指導士の初級・中級・上級養成講座開催事業等	介護予防住民指導者育成支援協議会(佐久市)	住民主体による「通いの場」を提供・運営する住民指導士を養成し、「地域包括ケアシステム」の構築を目指すとともに、介護予防事業を担う住民運動を佐久から発信する。 ①講師謝金等(事業費730千円)、借上料(事業費90千円)、印刷製本費(事業費72千円)、消耗品・備品購入費等(事業費220千円)	1,112	889	889	健康長寿(保健・医療・福祉の充実)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
17	安全・安心な地域づくり	ソフト・ハード	地域を支えるLPガス 保安・防災体験出前教室	長野LP協会佐久支部(佐久市)	LPガス災害対応機器の活用方法の指導及び販売事業者の周知、保安・防災体験教室を開催することにより、地域住民にLPガスの知識と災害対応機器を認知してもらい、災害時の有効活用を図る。 ①LPガス販売事業所マップ制作経費、会場整備費、災害対応機器活用体験経費等(事業費604千円) ②備品購入費(テント購入)(事業費289千円)	893	699	699	【県全域】 地域防災力の向上
18	安全・安心な地域づくり	ソフト	常和を元気にする復興まちづくり事業	常和区(佐久市)	復興まちづくり通信の発行、防災マップ・防災マニュアル作成、防災リーダーの育成、区民向けの勉強会、復興拠点の整備等により、地域防災力の向上を図り、台風19号による被害からの復興に向けたまちづくりを推進する。 ①広報費(事業費120千円)、避難体制強化経費(事業費212千円)、勉強会講師謝礼(事業費63千円)、復興拠点整備費(事業費575千円)	970	776	776	【県全域】 地域防災力の向上
19	特色ある観光地づくり	ソフト	ウォーキングイベント「佐久ぴんころウォーク」の開催に係るPR事業	佐久ぴんころウォーク実行委員会(佐久市)	ウォーキングイベントである「佐久ぴんころウォーク」を開催し、佐久地域の健康長寿ブランドの全国的なPRと交流人口の創出による佐久地域全体の活性化を図る。 ①参加申込書製作費、専用サイト構築費、SNS広告費等(事業費1,485千円)	1,485	1,188	1,188	健康長寿 (保健・医療・福祉の充実)
20	地域協働の推進	ソフト	共創コミュニティ事業「望月つなぐラボ」	佐久市観光協会(佐久市)	都市部住民と佐久市望月地区の地域住民を繋げ、それぞれの経験やスキルを生かして、現地でのフィールドワーク等により地域課題の解決に向けてアプローチすることで、地域協働を推進するとともに、関係人口を創出し、移住促進を図る。 ①講師謝金、報告会開催経費等(事業費500千円)	500	400	400	地理的優位性を活かした移住等の促進
21	保健、医療、福祉の充実	ソフト	さく超元気フェスティバル	公益社団法人佐久青年会議所(佐久市)	佐久地域の健康寿命延伸を目指し、地域住民の健康への意識付けや生きがいを見つけることを目的とし、佐久大学や高校生、関係団体などと連携し、健康に関する様々なブースを展開するフェスティバルを開催する。 ①会場費(事業費247千円)、設営費(事業費687千円)、パンフレット・チラシ制作費(事業費253千円)、保険料等(事業費17千円)	1,204	963	963	健康長寿 (保健・医療・福祉の充実)
22	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	地元の企業で作る佐久ウェディングPRイベント	佐久ブライダル協議会(佐久市)	佐久地域の資源を生かしたオリジナル性が高い挙式の仕組みを作り、周知することにより、他市町村へ転出したカップルに地元・佐久地域での挙式と、移住・定住を促進するとともに、地域内の経済循環を図る。 ①会場費、広報費、イベント費(事業費1,518千円)	1,518	1,139	1,139	
23	商業の振興	ソフト	みんなで作る！安心・安全・楽しい！中込手書きマップ活用事業デジタルアップデート版	中込商店会協同組合(佐久市)	地域住民との協働で作成したデジタルマップを活用し、商店街と中学生の協働によるイベントの実施や、店舗情報・集客PRを行い、地元商店街の再興を図る。 ①中学生マップ製作、キュレーションサイト製作運営、デジタルマップサイト製作費等(事業費2,694千円)	2,694	2,155	2,155	地理的優位性を活かした移住等の促進
24	教育、文化の振興	ソフト	佐久地域の高校生とご当地グルメが連携「佐久高校生ラーメン甲子園」事業	信州佐久安養寺ら〜めん会(佐久市)	地元の高校生が佐久地域の食文化や食材を学び、専門家とともに研究・開発した創作したラーメンを販売し、佐久の食材や食文化を継承するとともに、環境問題やゼロカーボン、新型コロナウイルス感染防止対策などの社会の課題を実地で学ぶ機会を創出する。 ①広告費、消耗品費等(事業費1,845千円)	1,845	1,476	1,476	県内高等教育機関・管内高等学校の知の活用等
25	農業の振興と農山村づくり	ソフト	有機堆肥で環境に優しい農産物作り	山の中ガーデン小径(佐久市)	有機野菜作りの体験、オーガニック給食のワークショップ、講演会などを通じて、環境再生型農業の実践につなげ、カーボンニュートラルを推進する。 ①会場費、講師謝金、広告宣伝費等(事業費441千円)	441	353	353	【県全域】 「2050ゼロカーボン」に向けた取組の推進

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
26	教育、文化の振興	ソフト・ハード	高大連携活動事業の推進(「動物飼育」を通して、「ケア」を育む事業)	学校法人佐久学園(佐久市)	すべての人々に優しい、思いやりのある社会・地域づくりに向けて、動物飼育を通じた「ケア」の育成を实践するため、一般開放できるような飼育小屋の補修や高大連携によるワークショップを開催する。 ①動物飼育の实践活動経費(60千円) ②小屋補修費、植栽工事費(1,940千円)	2,000	1,503	1,503	県内高等教育機関・管内高等学校の知の活用等
27	安全・安心な地域づくり	ソフト	佐久地域の防災強化事業	岩村田連合商店会(佐久市)	子どもから大人までが学び、家族間・地域間での防災意識、また防災活動を通じてコミュニティを深め、被災対応時の結束力を高める拠点として、防災マップの活用や防災グッズの実演、マイタイムラインの作成などの防災基礎講座、体験勉強会、ワークショップを実施し、地域防災力の強化を図る。 ①イベント委託費、印刷費(事業費3,115千円)	3,115	2,492	2,492	【県全域】地域防災力の向上
28	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	コロナ禍を乗り越える新たな直売所づくり	小海町農産物加工直売所の会(小海町)	コロナ禍においても町民が気軽に買い物ができるように、ニーズに合わせた直売所の販売体制を整える。町民の声の反映させて、地域密着型の直売所の組織づくりを構築する。 ①ECサイト構築費(事業費942千円)、講演会・相談会経費(事業費433千円) ②特殊冷蔵庫の購入(事業費748千円)	2,123	1,661	1,661	農林畜水産物等のブランド化・普及促進
29	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	野辺山グラベルフォンド事業	野辺山グラベルフォンド実行委員会(南牧村)	ロードサイクリングイベントのグラベルフォンドとランニングイベントの開催を通じて、南牧村野辺山高原の大自然を肌で体感してもらい、その体験を発信してもらうことにより観光振興へ繋げる。 ①選手管理用品費(事業費2,590千円)、コース設営費(事業費1,615千円)、会場設営費(事業費1,180千円)、チラシ等印刷費(事業費280千円)、コロナ対策(事業費110千円)、保険料(事業費146千円) ②計測器、テント購入費(693千円)	6,614	3,464	3,464	美しい星空と青空をテーマとした観光振興
30	特色ある観光地づくり	ソフト	魅力あふれる天空の小海線を世界へ！小海線PR事業	小海線沿線地域活性化協議会(佐久穂町)	小海線沿線地域を歩きながら紹介する動画を作成し、小海線及び沿線地域の魅力をPRし、アフターコロナに向けた沿線地域への更なる誘客を図る。また、観光客向けの避難場所等の情報を発信することで、安心・安全の確保をめざす。 ①映像制作費等(事業費3,041千円)	3,041	2,433	2,433	美しい星空と青空をテーマとした観光振興
31	保健、医療、福祉の充実	ソフト	軽井沢町の観光資源を利用した住民参加型「インターバル速歩」実施のためのご当地スマホアプリの開発	信州大学大学院医学系研究科スポーツ医科学(軽井沢町)	軽井沢町の観光資源を利用したインターバル速歩を推奨及び実施するため、座学と実技の講義を行う。また、ウォーキングコースのアプリを製作する。 ①講師謝金(事業費1,021千円)、通信費(事業費299千円)、広告費(事業費39千円)、消耗品費(事業費125千円)、アプリ作成費(事業費3,850千円)	5,334	4,267	4,267	健康長寿(保健・医療・福祉の充実)
32	環境保全、景観形成	ソフト	コミュニティ・パワー まちづくりプロジェクト	軽井沢 ハルニレ・グリーン・クラブ(軽井沢町)	環境問題、脱炭素社会、自然エネルギーなどについて、住民に仕組みや現状の課題、最新の取組事例などを紹介し、佐久・上田・松本地域での自然エネ電力の導入促進を図る。 ①環境情報誌の企画・広告費(事業費2,574千円)、イベント・ワークショップ経費(事業費2,475千円)、広告関連費用(事業費880千円)、サイト作成・事務費等(事業費380千円)	6,309	5,000	5,000	【県全域】「2050ゼロカーボン」に向けた取組の推進
33	地域協働の推進	ソフト	東信州中山道発「信州中山道魅力発信連携事業」	東信州中山道連絡協議会(軽井沢町)	観光客を東信州中山道に誘客するため、長野県内の中山道が通る地域との連携を図ることを目的としたセミナー等を開催し、東信州中山道沿線で案内を行うガイド人の資質向上につなげ、東信州中山道ブランドを確立し、発信していく。 ①講師謝金・会場費等(事業費385千円)、エコバック作成・配布(事業費587千円)	972	777	777	美しい星空と青空をテーマとした観光振興

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
34	地域協働の推進	ソフト	地域での防災食の普及	一般社団法人洗楓座(軽井沢町)	日常時の食事に対する防災意識が薄いことから、日常時と災害時の意識の差をなくす「フェーズフリー」の概念を説明するため、講演会やワークショップを開催し、地域での防災食の普及を進める。 ①講師謝金・会場費等(事業費706千円)	706	565	565	【県全域】 地域防災力の向上
35	教育、文化の振興	ソフト	こどもニガテ新聞プロジェクト	こどもヘンテコまほうラボ(軽井沢町)	学校や家庭、塾などで、自分の力を発揮できない子どもたちが多くことから、全ての子どもたちが力を発揮できるようきっかけを作るため、場面緘黙症や人見知りについての新聞を定期的に発行する。 ①印刷費(事業費139千円)、新聞制作費(事業費418千円)、配送関連費(事業費72千円)	629	469	469	
36	地域協働の推進	ソフト	ミヨタのデザインプロジェクト	ミヨタデザイン部(御代田町)	地域住民及び移住者・事業者・行政の3者をデザイン力で繋ぎ、人知的財を生かす土壌を醸成することによって、町の魅力づくりと活性化につなげることを目指す。 ①講師謝金(事業費1,382+384千円)、原材料・消耗品費(事業費347千円)、印刷製本費(事業費27千円)、使用・賃借料(事業費511+540千円)、保険料(事業費50千円)	2,317	1,737	1,737	
37	環境保全、景観形成	ソフト	白樺林の保全を目的としたソーシャルビジネスの基盤構築事業～白樺を核とした地域ブランドの普及促進に向けて～	信州白樺クラフト製作所(立科町)	白樺高原エリアの白樺林を守り、美しい景観を保つための間伐等により森づくりを行い、その過程で出た白樺を有効活用して白樺樹皮細工や白樺クラフトを製作・販売することで、白樺林の保全に向けた好循環を作り、地元の居場所と手仕事を創出する。 ①講師謝金、広報費、消耗品費等(事業費1,363+307千円)	1,363	1,045	1,045	農林畜水産物等のブランド化・普及促進
38	特色ある観光地づくり	ソフト	ビーナスライン・スノーエリア活性化プロジェクト	ビーナスライン・スノーリゾート協議会(立科町)	ビーナスライン沿線の住民と事業者間での連携を強化し、認識を共有したプロモーション事業を行うことで、選ばれる観光地としての成長や発展を継続的に取り組む。 ①観光看板のユニバーサルデザイン化委託費(事業費2,475千円)、PR動画制作費(事業費1,760千円)、国内外プロモーション企画・委託費(事業費1,980千円)	6,215	4,972	4,972	美しい星空と青空をテーマとした観光振興
佐久地域振興局 計						106,512	76,110	76,110	